

## 内科 I に通院中の患者さんへ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省の「臨床研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] 挿入部回転機能付き細径気管支鏡、極細径気管支鏡の評価

[研究機関] 北海道大学病院内科 I

[研究責任者] 品川 尚文（内科 I ・助教）

[研究の目的]挿入部回転機能付き細径気管支鏡(BF-Y0041)、極細径気管支鏡(BF-Y0040)を用いて気管支鏡検査を行った患者さんを対象に気管支鏡挿入可能範囲、観察可能範囲の評価をすることを目的とします。その比較対象として、従来の細径気管支鏡(P-260F)、極細径気管支鏡(XP-260F)を用いて肺末梢病変の生検を目的として気管支鏡検査を行った方のデータを利用させていただきます。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

2009年1月から2010年12月までの2年間で従来の細径気管支鏡(P-260F)、極細径気管支鏡(XP-260F)を用いて肺末梢病変の生検を目的として気管支鏡検査を受けた方。

●利用するカルテ情報

年齢、性別、診断名、病変の位置、病変の大きさ、関与気管支の有無、気管支鏡検査時間、病変への到達時間、X線透視時間、気管支鏡挿入可能範囲、観察可能範囲、生検回数、合併症有無、検査結果、最終診断

[個人情報の取り扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[問い合わせ先]

北海道札幌市北14条西5丁目

北海道大学病院内科 I 担当医師 品川 尚文

電話 011-706-5752 FAX 011-706-7899